

総務課の目標（令和8年度）

総務課長 高梨 和久

1 課の役割

総務課は、秘書広報室、総務班、行政班及び情報推進班で構成され、主な業務は重要施策の調整、議会との調整、庁内ネットワークの維持管理、自治体 DX の推進、職員の人事給与・福利厚生、行政改革、情報公開制度及び町長車等の運転等、行政の総合的な業務を担っています。

2 個別事業とその目標

1. 政策の情報発信及び施策の調整・管理（秘書広報室）

行政の説明責任と政策の透明性を図るため、施政方針、行政報告、各課の目標などの各種行財政情報を、町民にわかりやすい形で編集・公表し、広報紙、ホームページ、回覧等を通じて広く情報発信に努めるとともに、施政方針で掲げた施策の適正な進行管理に努めます。

2. 人事管理の適正化（総務班）

職員の労務管理の適正化を図り働き方改革を推進するとともに、業務改善や企画立案の時間の確保などを目的として、窓口受付時間の短縮に取り組み、時間外勤務の縮小に努めます。

3. 行財政改革の推進（行政班）

持続可能な自治体基盤を作るため、(仮称)酒々井町行財政改革推進本部を設置し、自治体経営を示す方針の策定に努めます。また、方針に基づく計画の策定についても検討してまいります。

4. 情報化の推進（情報推進班）

業務の DX 化については、前年度に引き続き LoGo フォーム作成システムを活用し、オンライン申請のさらなる推進に取り組みます。令和7年度より移行した基幹系システムの標準化及びガバメントクラウド化については、安定稼働の確保に向けてネットワーク整備等を継続し、システムの信頼性向上に努めます。また、移行に伴い増加したコストについては適正化計画を定めコスト削減に取り組みます。職員間の連絡手段については、引き続き LoGo チャットを活用し、情報共有の円滑化を推進します。